



東中学校

学校だより



5月号(令和6年5月10日発行) 学校HP

TEL 042-471-2765

FAX 042-472-7995

個性を認め合う

校長 中川 義弘

童謡詩人、金子みすゞさんの代表作「私と小鳥と鈴と」は今も私たちに人や生き物、自然、物の存在の大切さを伝えてくれる詩です。金子みすゞさんは大正時代末期、20歳のころから童謡を書き始めました。そして26歳の若さでこの世を去るまで500余りの詩を創作されたそうです。今、世界では他の存在を否定する争いが絶えません。また、環境汚染による影響も地球規模で深刻な状況にあります。そんな中、まず身近な自分との関りから、命の大切さや他を思いやること、物を大切にすることなど考えて行動することが大切ではないでしょうか。

東中の校歌の歌詞にも次のような歌詞があります。

～ みんながみんなそれぞれの
月桂冠をかざすのだ ～

東中は生徒一人ひとりが安全に、安心して過ごせる学校生活を送れるよう学校教育を進めています。

東中生みんなが、それぞれの個性を認め合うこと、そして、自分の個性を輝かせるために努力することを大切にしてください。

「私と小鳥と鈴と」
私が両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが
飛べる小鳥は私のように、
地面を速くは走れない。
私がかからだをゆすつても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように
たくさんの歌は知らないよ。
鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい

約7年前に上映された映画「ワンダー 君は太陽」は、生まれつき顔に障がいのある主人公がはじめて学校に通うことになるお話です。勇気を出して登校しますが、最初はみんなに避けられたり、いじめられたり・・・”When given the choice between being right or being kind, choose kind.”この映画に出てくるブラウン先生が生徒に紹介していた格言です。「正しいことをするか、親切なことをするか、どちらかを選ぶときには、親切を選べ。」あなたは どう思いますか？

学力向上に向けて

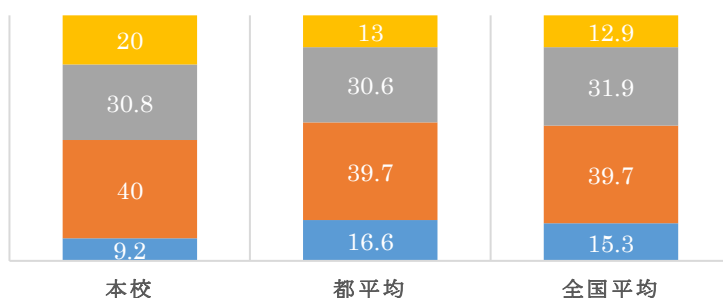
学校では放課後補充教室を実施します。放課後のわずかな時間ですが、この時間をきっかけにして学習への取り掛かりのきっかけにしてほしいです。また、来週行われる中間考査に向けて、質問教室も行われています。分からないことをそのままにせず、一つでも疑問や不安を解消できるよう活用してください。

昨年度の全国学力学習状況調査では、「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか？」という質問の回答結果は右のグラフでした。よくしている生徒は、本校の1割に達していません。全くしていない生徒が2割です。

短期の目標を設定し、中間テストに向けての取組をみんなが是非進めて下さい。また、テスト後も長期の目標を設定して、計画的に取り組んでほしいです。

社会で活躍できる資質・能力を身に付けるためにも、授業の復習・予習を家庭で行い、日々の学習に集中して取り組みましょう。

家で自分で計画を立てて勉強していますか？



■よくしている ■時々している ■あまりしていない ■全くしていない

○生徒総会が行われました

4月25日(木)、今年度の生徒総会が行われました。今年度の活動方針や活動計画等を生徒全員で確認し、各学級の目標も発表されました。生徒会本部役員や奉仕委員を中心に全員が生徒会の一員として自覚し、より活発な東中の生徒会をつくっていくことと思います。



○離任式が行われました

5月2日(木)には離任式が行われ、昨年度末で異動された茂野先生が来校されました。代表生徒からメッセージが読みあげられ、花束と共に渡されました。茂野先生からみんなに挨拶をしていただきました。



○中間考査に向けて質問教室が行われました

5月7日(火)～9日(木)の放課後、中間考査に向けて質問教室が開かれました。テスト範囲の内容で分からないところや勉強のポイントなど各教科の先生に質問をしてテスト勉強に役立てていました。



○レインボールームを開設しています

今年度から、東久留米市の各中学校に登校支援巡回教員が配置されています。本校には、内藤主任教諭が南中・大門中・東中を巡回されます。それに合わせ、加藤非常勤教員も担当して、教室に入りづらい生徒のための居場所「レインボールーム」を設置しました。必要な生徒が気軽に利用できるようにしています。利用を考えてみたい人は、担任の先生、もしくは担当の先生に相談してみてください。

